

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.173

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

神様のポケット

日本基督教団土気あすみが丘教会牧師 小林久実

「貧困」を取り巻く問題が社会問題となっている。

子どもの貧困、女性の貧困、老人破産。数年前までのこの国では聞こえてこなかった言葉が絶えずニュースを賑わしている。

私は若い時代「貧困」を経験した。世はバブルの真っ只中。そんな時代、それまで追いつけていた夢でもあった仕事を失って一時先の見えない貧困に陥ったのだ。

心が弱り、対人恐怖症のようになり、仕事を探そうとするけれど、面接で暗く俯いてしまったりして、アルバイトをすることも適わなかった。そんな中、家の窓から見えた十字架に釘付けにされ、教会に通うようになった。洗礼はまだ受けていなかったけれど「神様のために」、礼拝毎にお財布の中から自分のその時出来る限りの献金を、心を込めて献げていたと思う。

ある時、お財布の中身は400円になった。収入の見込みはない。献金の時間「納豆を買えば、お米はあるから今日のご飯は食べられる」と思い、半分の200円を献げた。100円あれば納豆は買える。残りは100円。あとはどうとでもなれ。

100円を握りしめて私は初めてパチンコ屋さんに入った。100円はたちどころに5000円に変わった。翌日も100円だけと決めて5000円。それが3~4回続き、私は生き延びた。そんな風に食い繋いで数日。その後小さな仕事を得られたと記憶している。仕事を得られた時から、100円は0円に変わった。それ以後、パチンコ屋さんには足を踏み入れることは止めた。

あの時、神様はどんづまりの私に、世で褒められたことでないことを通しても生きることを与えて下さったと思っている。200円の献金は、確かに100倍に、2万円になった。神様のポケットは、世のすべてのものの中にある。ただし、必要な分だけ。あとは私たちが主体的に生きることに神様は促される。

その後、不安定な俳優業を続ける中、たくさん「貧乏自慢」に出会った。お互いの貧乏のしるぎ方を語って笑い転げた。貧困を笑いに変えられる、時代の豊かさがあった。その時代の友には、今はテレビをつけると再会出来る人たちがたくさんいる。私の経験した貧困は、自分の夢と引き換えの貧困で、本当の貧困ではなかった。

今は貧困を笑いに変えられる豊かさが無い時代だと感じている。多くの方々が出口の無い貧しさの連鎖の中におられる。

高き天より、世の低きに降られた主イエス・キリストの憐みと恵みが、先の見えない時代の苦悩の中におられるおひとりおひとりの上に、不思議な方法を用いても顕されることを祈ってやまない。主のまことの支配が、暗き世の只中に顕されますように。

お茶の間に福音！

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。